

7 来庁者がストレスなく駐車できる対応策には、いろいろな方策がありますが、来庁者の駐車場を増やすことについて、市の考えを伺います。

市役所や総合福祉保健センターの利用者以外の方が駐車することが無いように引き続き、貼り紙による対応とともに、現在の庁用車駐車場⑦を新京成線の高架下に移設し、空いたスペースを来庁者駐車場にして、混雑の解消をしていきたいと考えています。

ただ、状況によっては、駐車場が混雑する可能性もあるため、改善が必要な場合には、有料化や立体化など新たな方策を検討していきたいと考えています。

まとめと要望 庁用駐車場の混雑している状況を解消するための対応策について聞いてきましたが、この駐車スペースは、時として市民まつりや健康福祉フェアなどの市民活動を行う場、としても利用されています。これからアフターコロナの市民活動を本格的に進めていかなければならないという時期に、開催するスペースが足りなくて催しを行うことが難しいなどということにならないようにしなければなりません。そのためにも庁用車駐車場を新京成線の高架下に移し、その空いたスペースを新たに来庁者駐車場にしていくという対応策を早い時期に実施できるように、実施計画への位置付け、予算化して頂くことを要望しました。

宗川よういちの追跡!

○新京成線の高架下利用について

新京成線の連立事業は、令和6年度完成に向けて工事を進めています。この事業によって、新たに高架下の空間が生みだされますが、この空間は鉄道事業に支障がない限り、国や県・市などが貸付可能面積の15%を公租公課相当額で利用できる仕組みになっています。

この高架下利用については、市民のみなさんからのご意見をいただいて、令和4年2月に高架下利用計画として、市がまとめました。今後は、この計画に基づいて、整備工事などを行い、順次利用を進めていきます。



好きです!このまち かがや! つなげよう! ~未来のふるさと、かがやへ~

鎌ヶ谷市議会議員 **宗川よういち**

宗川よういち事務所 〒273-0122 鎌ヶ谷市東初富3-8-47
TEL・FAX 047-412-2189
E-Mail sohkawa-yohichi@joom.zaq.ne.jp

新型コロナウイルス感染症対策に従事する医療・福祉関係の方々や生活を維持するため営業を続ける事業者の方々に敬意と感謝を申し上げます。

9月会議では、コロナ禍における国の地方創生臨時交付金の2回目の実施計画が認定されたことより、これに必要となる補正、オミクロン株に対応したワクチン接種体制を実施するための補正、さらに千葉県最低賃金が10月1日から引き上げられることに伴い、パートタイム会計年度任用職員の報酬の改定による補正などの議案を審議しました。また、一般会計では過去最高額の黒字となる実質収支を確保した令和3年度決算を審査し、合わせて議案20件を可決しました。

このような中で、新型コロナワクチン接種時に、市役所駐車場に車を停めることが出来なかったなどのご意見や苦情を頂き、一般質問では、「市役所来庁者駐車場の混雑対策について」を取り上げてみました。

ぜひ、市民の皆様のご意見をお聞かせください。どうぞよろしくお願い致します。

そうかわ 宗川よういち

宗川よういち プロフィール

- 昭和32年9月 東京都葛飾区新小岩に生まれる
- 昭和51年3月 千葉県立国分高校卒業
- 昭和56年3月 中央大学工学部卒業
- 昭和56年4月~ 日立プラント建設(株) ((株)日立製作所と合併)
- 昭和59年4月~ 鎌ヶ谷市役所入庁
- 平成30年3月 鎌ヶ谷市役所を定年退職
- 平成30年7月 市議会議員補欠選挙に当選
- 平成31年4月 市議会議員選挙に当選 (2期目)
- 現在、議会運営委員会 副委員長
- 都市・市民生活常任委員会 委員
- 柏・白井・鎌ヶ谷環境衛生組合議会 議員



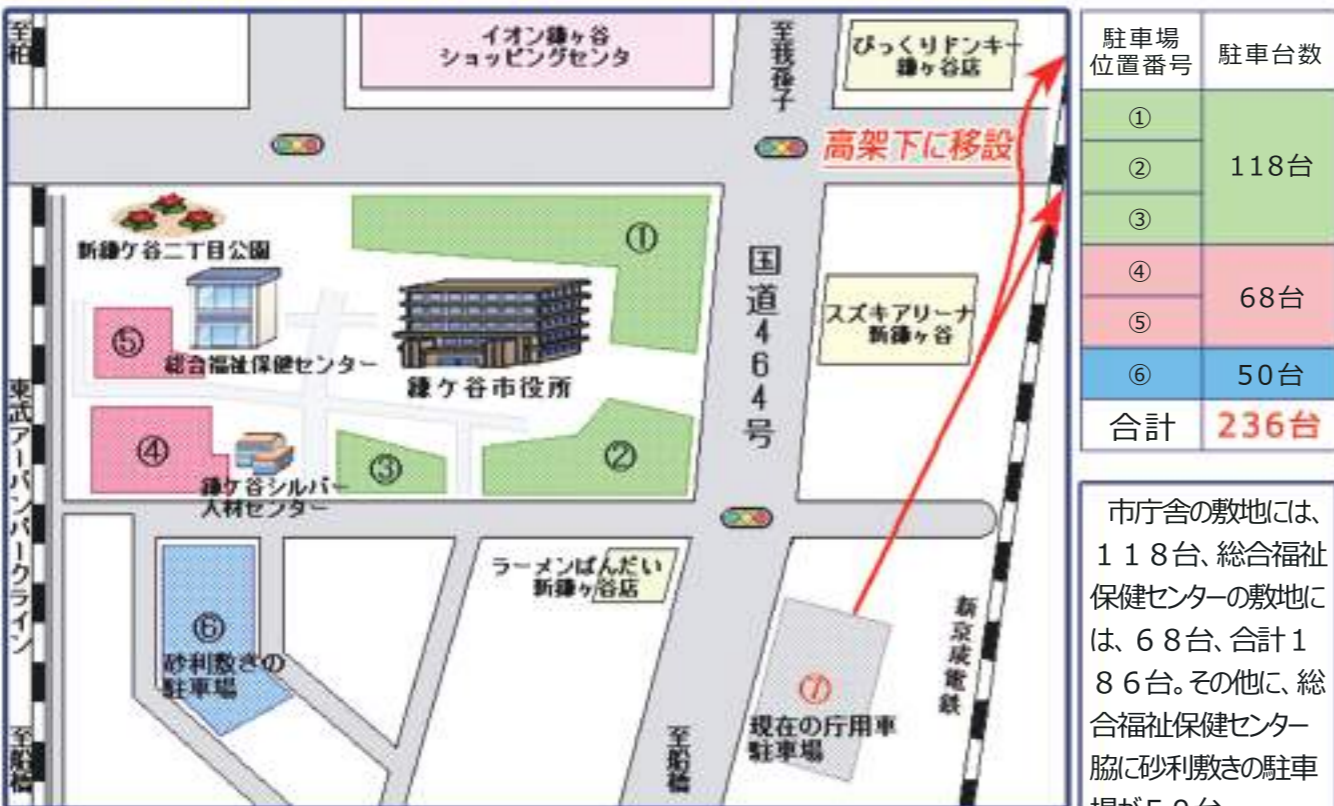
I 市役所来庁者駐車場の混雑対策について

駐車場の混雑解消へ～現在の庁用車駐車を新京成線の高架下に移設、空いたスペースを来庁者駐車場に！

質問の視点 市役所駐車場については、市民の方から「コロナワクチン接種時に、なかなか車が停められなかった。」「市役所の横にある砂利の駐車場が市役所の駐車場であるとは知らなかった」など、特に、コロナワクチン接種が始まってから、市役所駐車場に関する苦情やご意見をよく耳にするようになりました。オミクロン株対応(BA.4・BA.5)の接種が始まっており、混雑の状況が長期に亘って駐車場の利用に影響を及ぼすのではないかと大変危惧しています。

そこで、「現在の駐車場の混雑の状況をいかに解消していったらよいか。」また、「将来的に駐車場スペースを確保するには、どうしたらよいか。」の2点について市の考え方を聞いていきました。

1 市役所の来庁者駐車場の位置や台数は？ 現在の混雑の状況は？



市庁舎の敷地には、118台、総合福祉保健センターの敷地には、68台、合計186台。その他に、総合福祉保健センター脇に砂利敷きの駐車場が50台、

全部で236台分の駐車区画があります。確定申告や年度末の転入転出などの手続きが多い時期に混雑しています。コロナのワクチン接種時には、警備員を配置して対応したため、ワクチン接種で確保した駐車場(68台)の利用には、大きな影響は生じませんでした。その分、市役所側の駐車場(118台)に混雑が生じています。

2 駐車場が混雑している状況に、どのような対策をしていますか？

複数の日数にわたり長時間駐車している車を確認した場合は、その車に「貼り紙」を行い、適正利用を促しています。

視点1 新鎌ヶ谷駅に近いこともあり、市庁舎の利用者以外の方が使用してしまう可能性も考えられます。



3 混雑している状況を解消するために、駐車場の有料化というのも一つの方策ではないかと考えます。過去にどのような検討をしてきたのでしょうか？

歳入の確保に向けた検討として、市庁舎の駐車場の有料化を検討しましたが、ある決まった収入は見込めるものの、市役所や総合福祉保健センターの利用者には、無料の取扱いをするために手間をかけさせてしまうこと、さらに各出入り口にゲートを設置するため、コミュニティバスや緊急車両の出入りに課題があったことから、導入を見送りました。

4 今後、市役所の駐車場の有料化については、どのように考えていますか？

利用者に支障が生じないように、まずは県道船橋我孫子線の東側にある現在の庁用車駐車を新京成線の高架下に移設し、その空いた場所を来庁者駐車場にして、駐車区画数を増やしていきたいと考えています。ただ、混雑状況によっては、更なる対応が必要になってきますので、有料化についても一つの方策として情報収集を行い、本格的な検討に入る場合には利用者に手間をかけさせてしまうため、それを上回る効果が見込めるのかなど、様々な視点で精査をしていく必要があります。

要望1 有料化についても引き続き検討をして頂くようお願いしました。

5 「現在の庁用車駐車を新京成線の高架下に移設し、空いたスペースを来庁者駐車場にして、駐車区画数を増やしていく。」という対策が示されましたが、その概要について伺います。

現在の庁用車駐車の駐車区画数は59区画で、これを庁用車駐車場とした場合、約50区画の駐車スペースの増加を見込むことが出来ます。なお、新京成線の高架下への庁用車駐車場の移設には、地域の生活道路に流入することが無いように、新京成線の側道を北側に走行してから、紳士服店のところで、道幅の広い市道52号線に接続し、各目的地に向かうような対応を図っていくことを予定しています。

要望2 新京成線の高架下に庁用車駐車を移設することで、新たに50台程度の来庁者駐車場が増えますが、側道も一部完成していますので早期に事業化するように要望しました。



6 現在の敷地内で駐車区画数を増やすための方策の一つとして、立体駐車場の整備を具体的に検討したことはありますか？

立体駐車場については、本市の計画に位置付けて具体的な検討をしているという状況にはありませんが、限られた敷地内での有効な対策の一つであると考えています。一方で立体駐車場の整備には、多額の費用が必要になってくるため、有料化など他の方策との比較など総合的に検討していかなければならないと考えています。